



No.410 令和7年9月30日

おおたこうれん

発行所
東京都大田区南蒲田1-20-20
電話(3737)0797・FAX(3737)0799
一般社団法人大田工業連合会
発行人 会長 広瀬 安宏
E-mail: office@ootakoren.com
ホームページ: https://ootakoren.com
印刷所
東京都大田区大森西4-6-13
電話(3766)1711
株式会社 気生堂印刷所



ロウ付けについて説明する柳井社長

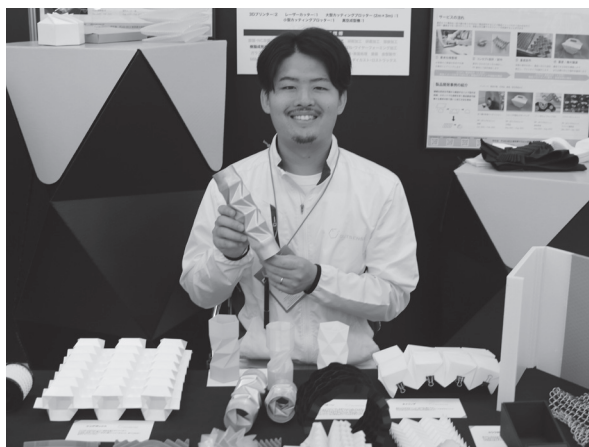
大田区、大田区産業振興協会、大田工業連合会は9月5日、「大田区加工技術展示商談会 One for all, All for one」つなげ！ 匠の技と心意気」を開催した。同イベントは例年、大田区産業プラザP・i・Oで開催されているが、本年度はP・i・Oが工事中のため、平和島にある東京流通センター第二展示場Eホールで開催された。当日は台風15号が接近し、雨足が強まる中での開催となった。それでも最終的に821名が会場を来訪。大田区のものづくりへの関心の高さを感じさせた。

当会関連企業から42社、全体で107社（団体）が出展した。金属除去、非金属除去、表面処理、開発・設計・組立、成形、接合、その他加工技術、と加工技術ごとにエリアが分かれ、各社自慢の加工品や製品を展示。工作機械メーカーや3Dプリンターメーカーによる企画展も行われた。



平川製作所のパイプ加工品

（有）柳井熔接工業所の柳井宏和社長は「ロウ付けを行う企業は少ないので来場者に興味をもってもらえた」と出展の手応えを語る。同社は社名の通り溶接の会社だが、ロウ材をつかって異なる種類の材料をつなげる「ロウ付け」も行っている。「来場者が見積もりを取るときに、ロウ付けといえは当社、と思いついてもらえたら」と笑顔で語った。



折り加工をPRする高橋 CEO

（株）菊和製作所は、同社が手がける樹脂の切削加工のサンプルを展示した。B to B向けのサンプルのほか、同社が別ブランド「エテルノ・ヴァローレ」で販売しているリングケース、フォトフレームなどB to C向け製品も展示した。一風変わった展示を行っていたのが、（株）OUTSENSEだ。同社は紙や樹脂、金属などに折り加工を施し、変形や強度の向上といった特性を付与するベンチャー。大学で宇宙工学を研究していた高橋鷹山CEO（最高経営責任者）を始め、宇宙関連のサークル仲間が集まり2018年に設立した。「折り加工はもともと、宇宙での太陽光パネルの展開などに使われている技術」と高橋CEO。「最終的な目標は月面に住宅を建てること」としつつ、「折り加工の可能性を民間企業に展開していきたい」と語った。

匠の技と新たな感性が交差する 大田区加工技術展、開催

【大田区内企業の皆さまへ】

人手不足に、「内職」という選択肢！ 内職者を必要とする求人企業を募集しています！

人手が足りない・・・作業を外注したい・・・

そんなときこそ、地域の在宅ワーカーの力を活用してみませんか？

約800人の登録者から適任の人材をご紹介します（昨年度は229社にご紹介）。

活用できる業務例

部品の組み立て・検品・バリ取り・ワイヤー
ハーネス・ゲートカット・はんだ付け・シール貼りや袋詰め等の軽作業・梱包・封入作業 など

こんなお悩み、ありませんか？

繁忙期だけ一時的に人手が欲しい 社内スペースが限られていて作業がしにくい
内職を依頼したいが、どう探していいかわからない

お問い合わせ

（公財）大田区産業振興協会 国内取引支援係 +WORK（内職あっせん・相談）窓口

TEL03-3733-6126 ※当協会は大田区の外郭団体です。

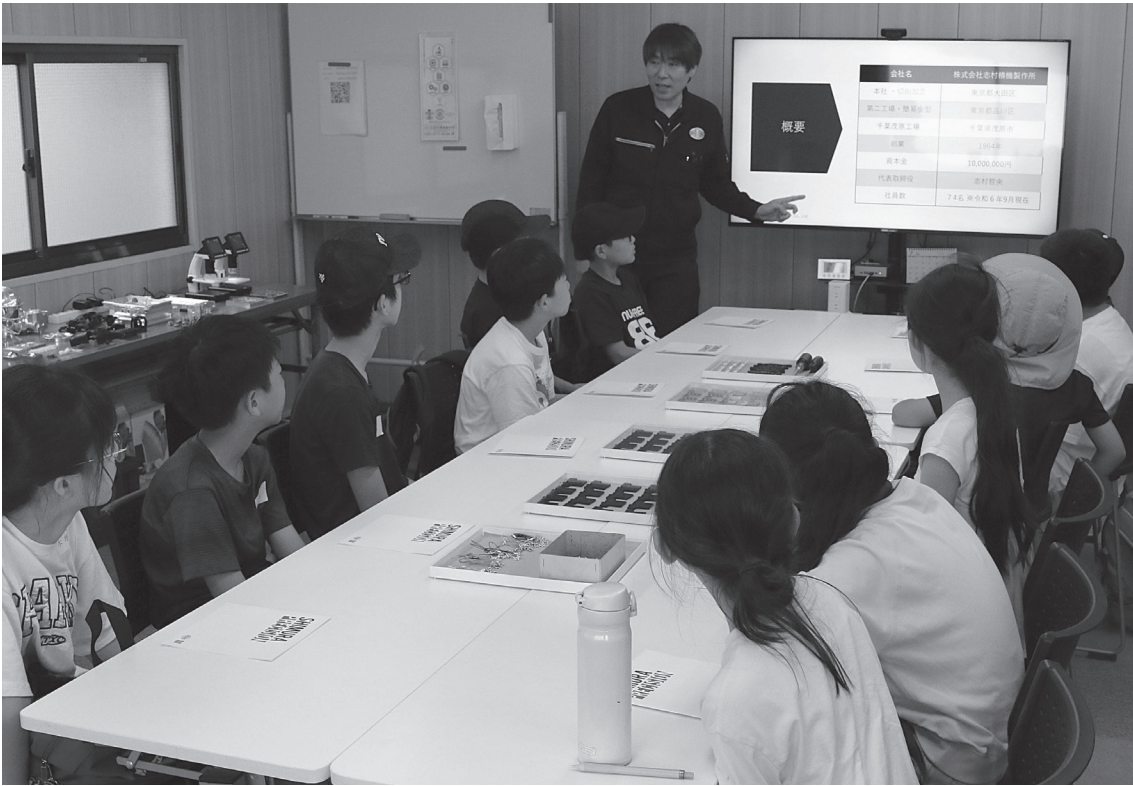


本事業に係る
費用はすべて
無料！



🔭 2025年夏産業のまち発見隊 🔭

小学生が工場見学、ものづくり体験



会社説明する志村社長

大田工業連合会と大田区は、小学生が工場を見学し、工作体験するイベント「産業のまち発見隊」を開催した。区内に在住または在学の小学4年生から6年生と保護者が対象。今年度は7月23日と8月19日に開催し、合計94名が参加した。近くにあるが普段立ち入ることのない工場内に入り、職人の技術やものづくりについて学ぶ参加者たち。工作機械やパソコンを使ったものづくり体験で、子供たちの瞳が輝いた。

7月23日の発見隊は、(株)志村精機製作所の東京第二工場見学からスタート。志村哲央社長は会社説明で、「当社は精密な切削加工や金型製作を得意とし、製造された部品は自動車やデジタルカメラ、高級時計、ロボットなどに使われている」と述べた。

会社説明のあと、キーホルダーづくりを行った。材料はTシャツの形をしたアルミ板と、ネジ。子供たちは手回しのタップを使い、アルミ板に空いた穴に溝を切る。そこにネジをはめ込み、可愛らしいTシャツ型のストラップを作った。

工場見学も実施した。参加者は、小型マシニングセンタによる精密加工や職人によるバリ取りを、興味深く見守っていた。

午後は、東京都立城南職業能力開発センター大田校に移動し



Tシャツ型のキーホルダー

た。同校の設備である工作機械を使い、アルミ合金製のテープカッターを製作。旋盤やマシニングセータを使って部品を加工し、表面となる樹脂のプレートには、レーザー加工機で名前などの文字を刻んだ。小学5年生の横山佳祐さんは発見隊について、「大田区に住んでいるが、工場の中に入ったことはなかったので良い機会だった。世界のOTAと感じた」と感想を語った。

8月19日は、(株)桂川精機製作所を訪ねた。同社は自動車や産業機械に使われるネジのメーカーで、大田区のほか静岡県掛川市に工場を持つ。2015年に放送されたテレビドラマ「下町ロケット」のロケ地としても有名だ。

子供たちが工場に入ると、説明担当者が「工場には窓がなく、息苦しく感じるかな。これは機械の音が外に漏れてご近所に迷惑がからないように、窓を付けていないのです」と説明した。子供たちは、音を立てて動くネジの製造機を興味津々の様子で見守り、説明員の話に耳を傾けた。

手動の加工機を使い、ネジの製造体験も行った。桂川精機製作所の社員の力を借りつつ機械を動かして、ネジの頭を作り、溝を切る。できあがったネジは、ボトルに



志村精機製作所で工場見学

入れてストラップに加工し、世界にひとつだけのお土産となった。小学四年生の相原千咲さんは「機械を動かすハンドルが重くて大変だったけれど、ネジがコロコロと出てきた時は気持ち良かった」と笑顔。

同じく四年生の澤恵一さんは「ストラップを家に飾りたい」と明るく語った。

桂川精機製作所の見学会には、同社がパートナー契約を結ぶベンチャー企業、ダイモン（東京都中央区）の小型月面探査車「YAOOKI」も登場。今年3月に月面に到達したYAOOKIについて説明し、操縦体験を実施。子供たちはラジコンの要領でYAOOKIを動かした。

見学会の最後には、月面と同じ重力環境下でYAOOKIの駆動を再現する実験が行われた。地球の6分の1である月の重力環境を再現するため、5メートルの高さからYAOOKIが入った箱を落とす。落下中に、箱の中のYAOOKIが正常に駆動しているかを試す



ハンダごてを使ってバーサイタを製作

実験だ。かけ声に合わせて、箱が落下。肉眼で確認は難しかったが、箱の内部を撮影した動画を確認するとYAOOKIは確かに前に進んでいた。

午後は日本工学院専門学校蒲田校で、「バーサイタ」作りに挑戦した。バーサイタは一直線に並べたLEDを点滅させながら左右に振ること、残像により文字や模様が表示されるもの。最初の作業は、回路へのハンダ付け。子供たちのほとんどは、初めての経験だ。緊張しながら、慎重に親子で回路の制作に取り組んだ。その後、表示したい文字や図形をパソコンで入力。完成したバーサイタを振り、自分で作ったデザインが表示されると、子供たちに笑顔が浮かんだ。



ネジづくりに挑戦

令和8年度実施 チャレンジプラス助成

新たな地域課題や新規事業にチャレンジし、地域の連携・協働の深まりが期待でき、区が提示するテーマに取り組む事業について審査の上、助成する事業です。

区が提示するテーマ

「大田区のものづくり魅力発信事業」

大田区は製造業が産業の中核を担う「ものづくりのまち」と言われておりますが、若者の製造業離れや後継者不足が深刻化しており、多くの事業所が影響を受けています。そこで、地域から大田区ものづくりの魅力を発信する事業を募集します。

事業内容の一例としては、ものづくり業界で働く魅力発信事業やこども向けものづくり教室、その他ものづくりPR事業也大歓迎です。

助成金額

1事業(団体)あたり最大**250万円**、
助成対象経費の**10/10**を助成

申請期間

令和7年**10月7日(火)**から
11月5日(水)17時まで ※厳守

募集説明会の開催

(要事前申込10/6正午㍻)

日 時 令和7年**10月7日(火)**
18時30分～19時30分

場 所 大田区役所本庁舎2階 201・202会議室

申込期限 令和7年**10月6日(月)正午**

募集説明会の
申込はこちらから ▶



営利目的 ×
企業の社会貢献部門 ○

助成対象団体

- (1) 申請時において設立から5年以上 かつ地域力応援基金助成金の交付を受けたことがある場合は、事業終了から2年以上経過する団体
 - (2) 区民活動情報サイト(オーちゃんネット)に登録している団体(登録は申請と同時にOK)
- ※上記の条件を満たしていても申請できない団体もあります。
詳細は大田区HPをご確認ください。

問合せ先

大田区地域未来創造部地域力推進課区民協働・多文化共生担当
TEL: 5744-1204 FAX: 5744-1518 メール: j-kyoudou@city.ota.tokyo.jp

申請方法等、
詳細は大田区HPを
ご確認ください。▶



『おおむすび』をご存知ですか？

『おおむすび』とは、大田区内にある障がい者施設が連携して、
施設利用者の工賃向上・社会参加を目指す取組のことです。具体的には、以下の活動等を行っています。



©大田区

軽作業の受注

清掃、ポスティング、封入作業、シール貼り等の軽作業をお受けしています。
「こんな仕事はどうか？」と思うこと、なんでもお気軽にお尋ねください。

お菓子・雑貨などの販売

各施設で製造している焼菓子や雑貨などの商品(自主生産品)を区施設(常時)・商業施設等(随時)で販売しています。

ご要望に応じて、箱詰め等のセット販売(※1)のご注文を受けており、大田区土産としてご利用いただいております。

焼菓子や雑貨以外にもパン・お弁当も製造しており、イベント等での出張販売も行っております。お気軽にご相談ください！

※1)〔贈答用箱詰め等商品例〕

おおむすびデラックスセット(箱詰め)1,000円・1,500円・2,000円等

おおむすびプチセット(かわいいラッピング)300円・500円等

* ご注文は、1セットからお受けします。2週間前までにご注文ください。

問い合わせ先

大田区生産活動支援施設連絡会

(おおむすび連絡会)〔事務局:志茂田福祉センター〕

〒144-0056 東京都大田区西六郷1-4-27

☎ 03-3734-0763

FAX 03-3734-0797

E-mail shinkama@city.ota.tokyo.jp



おおた生産連 HP
(おおむすび連絡会HP)



大田区 HP

おおむすびDXセット ▶



おおむすびプチセット ◀



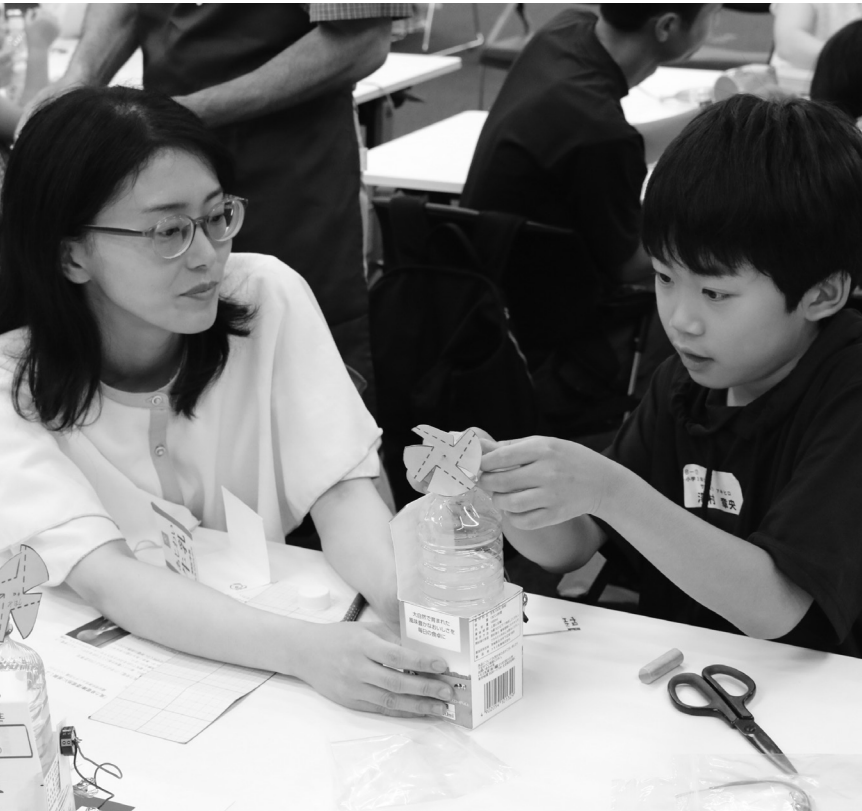
ものづくり教室 風力発電機(蓄電池)に挑戦しよう!! 開催

大田工業連合会と大田区産業経済部産業振興課は、8月23日、24日、羽田イノベーションセンターPiOPARKにて、小学生を対象にしたものづくり教室を開催した。牛乳パックやペットボトル、モーターなど身の回りにあるものを使い、小型の風力発電機(蓄電池)を作る内容。大田区内に在住または在学する小学1〜4年生が対象で、保護者を合わせ全体で約240名が参加した。23日の教室開催にあたり、当会の広瀬安宏会長は「難しいところもあるかもしれない

が、先生の言うことをよく聞いて作って下さい。一生懸命作れば良い作品になります」と挨拶した。

同教室の講師は、東京科学大学のOBによるボランティアグループ、蔵前理科教室ふしぎ不思議(略称・くらりか)が担当。くらりかの取組みのことや風力発電の仕組みについて話した後、工作が始まった。

最初は、牛乳や麦茶の紙パックを、はさみで切り開くところから始まった。意外に力が要る作業で、低学年の子供たちが苦



親子で協力して風力発電機を製作



広瀬会長

戦する場面も見られたが、指導員が手伝い、全員綺麗に切ることができた。紙パックの中に、水の入ったペットボトルを重りとして入れる。ペットボトルの頭の部分にモーターを取り付け、モーターから伸びる導線にクリップ、コンデンサを取り付けた。

次に、四角い紙から風力発電機のブレードを切り出す。4枚の羽を絶妙な角度で折り曲げて、モーターに接続。最後にLEDを取り付けて完成となった。

子供たちはドライヤーをONにし、先ほど作り上げた風力発電機に冷風を送る。羽が勢いよく回り出し、LEDが点灯した。

全員の風力発電機が回ると、今度は風力発電で生み出した電気をコンデンサに貯める「蓄電」、自分の風力発電機から他



完成した風力発電機

の風力発電機のモーター動かす「配電」をテストした。

「蓄電」の実験は特に子供たちの興味を惹いた。ドライヤーで風を送り、コンデンサに電池を貯めクリップを付け替えると、触っていない羽が自ら回り出す。子供たちはドライヤーを交代で使い、実験を楽しんだ。

小学1年生の岩本大さんは、「作るのが難しかったところもあったけれど楽しかった」。小学2年生の齋藤紗綾佳さんは「配線を逆にすると反対に回るのが面白かった」、小学3年生の渡辺歩夢さんは「蓄電できるのが楽しかった。また参加したい」とそれぞれ感想を語った。



風を当ててLEDが光った！

福利厚生充実で、人財確保・人財定着へ

大田区勤労者共済は、公益財団法人大田区産業振興協会が運営する区内中小企業向けの福利厚生サービスです(令和7年9月1日現在 1,249 事業所、3,896 人が加入されています)。わずかな掛金(入会金 200 円、月会費 500 円)で、社員の皆さんが楽しく、充実した生活を過ごしていただく環境を提供。事業主や社員、そのご家族も一緒に楽しめます。



人が集まる会社には、理由がある

それは“働きやすさ”が整っているからです。福利厚生を充実させることは、人材戦略そのもの。当共済サービスを活用して、人材の確保と定着を実現しましょう！

提供サービスの内容(一例)

- ・慶弔費の給付 ... 各種祝金(結婚・出産等)・祝品(入学・継続)、見舞金、弔慰金
 - ・映画券 ... 1,100 円から提供。デジタルチケットもあります。
 - ・食事券 ... 有名ホテルやレストランのグルメがお手頃価格
 - (ホテルメトロポリタン川崎「中国ダイニング」ランチ特別コース 8,000 円⇒5,000 円)
 - ・入浴券 ... 公衆浴場のセット券やおふろの王様(大井町店)が割引価格でご利用可能
 - ・その他 ... 観劇、コンサート、美術展、スポーツ観戦、レジャー施設等も斡旋しています。
- まだまだいっぱいありますよ(^^)/



よく働き、よく遊ぼう!!

大田区勤労者共済 検索

お問合せ・資料請求

TEL03-3733-6107【大田区産業プラザ(PiO) 1 階】
受付時間 9:00 ~ 17:00 月~金曜日(休祝日・年末年始を除く)